

平成21年仕事納め式訓示

平成21年12月30日

みなさん、平成21年の仕事納めを迎えました。おかげさまで私も2期目となり、この一年間、しっかりと町政を進めてくることができました。

これも偏に副町長、教育長をはじめ職員のみなさんが、それぞれの立場で、しっかり頑張っていたいただいたおかげでありまして、心から御礼を申し上げる次第でございます。

本当にありがとうございました。

今年を表す漢字は「新」「あらた」でありました。

アメリカのオバマ新大統領の誕生に始まり、衆院総選挙に大勝した民主党が政権交代により鳩山新政権を樹立し、新たな政治システムの構築に着手しました。

また、新型インフルエンザの脅威、そして米大リーグではイチロー選手が年間200本安打の記録を9年に延ばす新記録を打ち立てました。

本町においても、今年4月には100歳を迎えられた方が2名もおられました。平成6年以来15年ぶりのおめでたい祝い事であります。

また、10月には、礼文島初の温泉「うすゆきの湯」が営業を始めることができましたし、ドクターヘリの運航という新しい救急救命システムがスタートしました。

さらに、11月20日には、交通事故死ゼロ1000日を達成して、1500日に向けて新たな目標を設定したところがあります。

このように、この「新」という漢字は、今年だけでなく、来年に向けても明るい年であることを期待する漢字でもあるわけであります。

町の財政も、みなさんの頑張りによって、4年前は「26.9」と全道ワースト7位、全国でも16位と危険ラインにあった「実質公債費比率」も20年度決算では「21.3」に改善されました。今年度の決算では「18」台になる見込みであり、確実に財政の健全化が進んでいます。

しかし、今年の水産水揚げや観光の動向をみますと、減少傾向にあり、特に、水産水揚げは 8 億円も落ちておりまして、来年度の税収は安心できる状況ではありません。

また、政権交代による「コンクリートから人へ」という民主党政権のもとで、公共事業費は削減、さらに、国の歳入不足が確実のものとなっていることから、赤字国債に頼る状況にあります。

加えて、世界的な景気の後退、デフレ現象と円高という厳しい経済情勢の真ただ中で、私達は、新しい年を迎えることになるわけであります。

今年度で「行政改革集中改革プラン」の計画年度が終わり、職員の期末手当の独自削減は今年度で終わりにしますが、管理職手当と時間外勤務手当については引き続き、ご理解ご協力をいただきたいとあらためてお願いする次第でございます。また、新しい町の総合計画づくりも進められています。来年から 5 年間の町づくりの基本となる計画でありますので、町民のみなさんともしっかりと議論し、まとめあげてまいります。ご協力をお願い申し上げます

さて、いよいよ、明日から年末年始の休みになります。
今年の仕事始めの際に、私は、ノーベル物理学賞をとられた
益川先生が述べられた話をいたしました。

「科学にロマンを持つこと」を「行政にロマンを持つこと」
に置き換えて「ふるさとの元気を追い求め、心で育み、成し
遂げる努力をしていただきたい」「ふるさとの元気のために、
自ら動き出していただきたい」とお願いをいたしました。

おかげさまで、「元気な礼文づくり」が確実に歩み始めた
こと、地域の活性化に役立っていることを大変に嬉しく思っ
ているところでございます。

しかしながら、世の中が不景気になればなるほど公務員に
対する目は厳しくなっております。

私は、常に、職員のみなさんが町を元気にする原動力にな
っている。町づくりのリーダーは、まちがいなく職員のみな
さんお一人お一人の力であると声を大にして申し上げてま
いりました。どうぞ、そのことをいつも心に置いて、公務員
としての自覚を忘れず、責任ある行動をしていただきたいと
お願いを申し上げる次第でございます。

それぞれが、今年一年を振り返り、来年に向かって羽ばたいていくことを心から希望いたします。

最後になりましたが、明日から大切なご家族ともども、ゆっくりとお正月をすごされまして、きたる新しい年2010年に向かって、しっかりと鋭気を養っていただきますようお願いを申し上げますとともに、交通事故には十分気をつけられ、事故をおこさない、事故に遭わないようにしていただきたいと思います。

そして、仕事始めに元気でお会いできることを楽しみにして「仕事納め」のあいさつといたします。
今年一年、大変ありがとうございました。